

2021年12月



いよいよ本格的な冬に突入のステツシ。今年は早くも積雪があり、馬場は氷も張るようになりました。そんな中、ワン君には大きな出来事が。

ステツシ牧場は現在、犬の販売に力を入れていて所有のワンちゃんの数が増えています。このほど、牧場には保健所から馬と犬を同じ厩舎内で飼育してはならないとの指導が入り、今まで3号厩舎に居たお馬さん3頭（ワン君を含む）は2号厩舎へと引っ越すこととなりました。

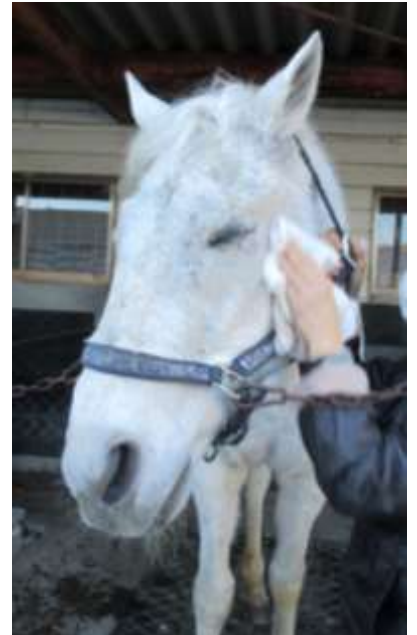
ステツシ牧場に来てから20年以上住み慣れた厩舎からの引っ越しとなったワン君…移動当初は落ち着かない様子でしたが、今ではだいぶ落ち着いて過ごすようになっています。

…が一度会員が外に連れ出すと、次に戻るのは3号厩舎だね♪…とってしまうようなのです。ワン君にはまだよく事情が呑み込めていないようなのですが、長く慣れ親しんだ厩舎ですから仕方がありませんね。でも、そんなワン君を見ていると心が痛みます…。みなさん、もしステツシを訪れる機会があれば、ぜひワン君を励ましてあげてください！

さて、年内最後の診察も無事終わり（今回は電気針のみで注射は回避されましたよ！）、これからは佐久の低温との戦いの毎日です。今年は特に寒さが厳しいので…心配です。どうかこの厳しい冬を超えて、元気に新しい年、そして30歳を迎えて欲しいと切に願っています。今年も、皆さまより青草やリースなどのクリスマスプレゼントが届きました。こうしたたくさんの方々の支えにより、ワン君は毎日をのんびりと過ごすことが出来ています。本当にありがとうございます。

いよいよ来年はワン君も三十路に突入！どうか皆様、そんなワン君を来年もどうぞよろしく願いいたします！

皆さまも良いお年をお迎えください。来年はどうか良い年になりますように…



2021年10月～11月



秋風が吹き、めっきり冷え込むようになった佐久の秋。寒暖差も大きくなってきて、足腰に少々問題ありのワン君は、引き続き先生の定期診察を受けています。

先生からは、気温の変化に応じての保温対策を…とのご指示があり、腰部をポイント的に温めるようにと《せんねん灸太陽》を奨められて、実施しています。いやあ…お馬さんでもお灸をするのか〜と驚きましたが、効果は出ているようですよ♪

ここ毎回、診察では注射と電気針に頑張って耐えているワン君…この頑張りのお陰もあってか、今のところ、症状は並行線を保っています。良かったですね。



まだまだ29歳の馬体には見えないワン君。お客様にもカッコいいと言われています（笑）この先もずっと、見た目はもちろん、中身も若々しさを保って欲しいですね。

2021年8月～9月



今年の夏…最初は暑かったものの、旧盆あたりからお天気が不安定になり、気温もあまり上がらなかったですね。そのためか、ワン君も今年は蕁麻疹には煩わされることがなく過ごせそうです。良かった、良かった！

ただ、不順な天気で馬場が悪くなるため、放牧できないことも多く…どうしても運動不足になってしまいがちです。そんな中でも、スタッフの方が引馬を行ってくれ、何とか放牧不足を補ってくださっています。また、このところ獣医の先生にお世話になっているワン君ですが、9月中旬現在では、状態に大きな変化はありません。今後、わずかでも回復して行ってくれば…と願うばかりです。

さて、秋たけなわの佐久地方。コロナ禍の中でも近場の方々に賑わいを見せているスエトシ牧場ですが、ワン君に会いに来てくださるお客様も多いようですよ。この日も上田から親子連れでお越しになったお父さんから声をかけられました。何回もワン君に会いにきてくださっているとのこと。そして、このサイトも見てくださいとのこと！！ 嬉しいですね～～



(あまり頻繁に更新できていないのが申し訳ないです…)

さらに洗い場でたくさんのお客さんの視線を受け止めたワン君、「カッコいい！」「筋肉がすごーい！」「現役みた〜い」と言われていました。ええっと…もうかなりなおじいちゃんだし、筋肉…う〜ん、実は“ぶよぶよ”しているんだよ…って思っていました…(大笑)

でも、それだけ若々しく見えるということですよ、ワン君。これからは「きゃ〜、カッコいい〜〜〜」と言われるよう、まだまだ頑張りましょう！

また、会員さんからはワン君を気遣うお手紙やニンジンの差し入れなどをいただきます。いつもありがとうございます。皆さんの暖かいお気持ちがあって、ワン君はこうやってのんびりと過ごせています。どうぞ、これからもワン君をよろしく願います！

2021年7月



先月、腰の治療を受け、回復の様子にほっとしたばかりのワン君でしたが、またまた不調の兆しが。スタッフの方から、おしっこの止まりが悪くなっているとの連絡が入りました。同時に食欲も落ちているとのこと…。

このため、またまた先生のお世話になることとなりました。先生のお話では、膀胱出口を締める筋肉が緩んでいるからかも、ワン君は芦毛のためメラノーマが神経を圧迫しているかもしれない…とのこと。しばらくビタミン剤を服用することになりました。

その後食欲は回復し、症状もほんの少しずつですが回復傾向にはあり、来月まで様子を見て、また受診ということになっています。

7月下旬に会員が訪問した際には、洗い場に出たら涼しい風が吹いてきて眠くてたまらないよ…と、いつも通りの穏やかなワン君の姿が見られました。夏の暑さもこの数年体に堪えているようですので、まずは無事に夏を通り越し、症状も段々に良くなっていてもらいたい…と思います。

2021年5月～6月



定期健康診断を控えたワン君でしたが、なんとその前の5月下旬に先生の診察を受けることに！ 後ろ足の踏ん張りがきかず、馬房の中で起き上がる際に足を滑らせることになったとのこと…。心配です。診察の日には数名の会員が立ち会いました。

腰の筋肉に張りがみられる、先日の怪我のせいで足をかばったため、あちこちに筋肉疲労がたまっただろうとの診断で、回復のための「ビタミン注射」と腰に「電気針」を打つ治療を受けました。現役の時には電気針治療を受けたこともあるワン君ですが、もはやそれから20年以上…嫌がって暴れたりしないかと心配する会員たちでしたが、ワン君は無事、耐え抜きました。いや～、ワン君、あなたは偉いっっ！！

注射といってもあちらこちらに打つため、先生曰くの「注射祭り」。

一体何本注射を打ったのか…その上の電気針治療…。自分だったら絶対耐えられない！と思いましたが、いやあ～～～、よく頑張りました！

治療の甲斐もあって徐々に腰も回復し、健康診断でもう一度治療を受けましたが、その後は足を滑らせることもなくなったとのことでした。

先生からは年齢の割に馬体は若いと言われていますが、ワン君も来年でいよいよ大台の30代。本当に健康には注意が必要だと気持ちを引き締めた訪問でした。



2021年5月



GWの後半、ワン君を訪ねました。数日前、ワン君が馬房で怪我をしたとの報告をいただき、心配を抱えたままの訪問でした。

幸い腫れは引いて、今は抗生物質の軟膏を塗りながら様子を見ている段階とのこと。馬房内で寝てしまうので、その際にばい菌が入らないよう、会長とスタッフの方が話し合って人間のサポーターを用意してくださっていました。ワン君は嫌がらずに着けてくれているとのこと。丁寧にみてくださっていることに感謝しつつ…当の本人はというと、お手入れ場の蠅にビビって早く帰りたいアピール…というワン君らしき全開の様子でした（笑）

今月末には定期健診を受ける予定のワン君、怪我の完治と共に、他も悪いところができいてませんように…今年の夏も無事過ごせますように…と思いながら牧場を後にしました。

2021年4月

今年は春の訪れが早く、桜の花もあっという間に散ってしまいましたね。と言っても、スエトシはまだマイナスの気温になる日もあるそうです。それでもワン君の体は春が来た～と感じているようで…。お手入れすると、抜け毛、抜け毛、抜け毛…あっという間に「ワン毛」まみれになってしまいます。それでも気持ちよくなってもらえるなら…と真っ白になりながらブラッシング。多少は気持ち良くなってくれたかな（笑）

この日は珍しく若い男性の見学者がお2人も。聞けば ウマ娘→オグリキャップが好き→息子がスエトシに居る→会いに行こう と。なるほど…ワン君のファンと言えば女子と思っていましたが、時代は流れているんですね～。

お手入れの際に見学にいらしたので、近くでワン君を見ていただくことが出来、こんな



に近くで会えるなんて…と喜んでくださったので、良かったです。

お2人はきちんとマナーを守って見学してくださいましたが、最近馬産地などではいろいろ問題も起きているようです。無断で牧場を訪問し、勝手に馬に近づく等…。生産牧場は馬を育て生計を立てていらっしゃる。牧場はその方たちの生活の場です。馬は人間が生み出した2次元のキャラクターではなく、現実には生きている生き物です。馬の魅力に気づく入口はどこからでも良いと思いますが、この現実をきちんとわかっていただいたうえで、マナーを守っていただきたいと個人的には思います。

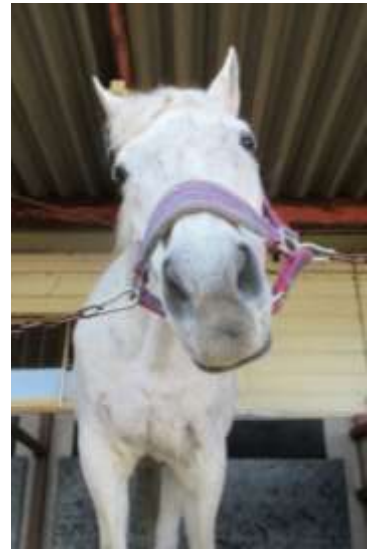
さて、今回はGWかな？ スエトシももう少し春めいているでしょうか…

2021年3月

3月、長〜く待っていたスエトシ牧場がいよいよ開園。仕事の都合で第2週目になってしまいましたが、今年に入って初めてワン君に会いに行ってきました。もちろん、29歳のお誕生日も、ひと月遅れのお祝いをしてきましたよ〜〜！



当のワン君はいつもと変わらずの塩対応。(←これは私に対してだけです…笑。ファンの人へ向けるいい顔とどうも違うんだよね。)でも、変わらないワン君に、本当に会えたんだ〜と嬉し涙が出ました。今年の冬は寒さが厳しかったですが、体調も良好、元気そうな姿に心から安心しました。ワン君には会長から新・飼い桶、会員の皆様から青草、応援してくださる方からは人参…とプレゼントも沢山届いていました☆



今年はワン君にとって20代最後の年。今年もどうか穏やかに、健やかに過ごしてほしい…と願いつつ、牧場を後にしました。

2021年2月



2月9日、ワン君は29歳のお誕生日を迎えました。

毎年この時期はスエトシに訪問してお誕生日をお祝いしていましたが、今年はそれもままありません。せっかくの20代最後のお誕生日なのに…とても残念です。仕方がないので、ステイホームでお誕生日をお祝いしました(笑)

←写真のワン君は、応援してくださるFさんの手作りの「羊毛フェルトワン君」です！

いつもありがとうございます♥

牧場スタッフの方からは、元気にバースデーを迎えたとご連絡をいただいています。スエトシ牧場のスタッフブログでは、ワン君の元気な姿も見れます(いつもアップ有難うございます)ので、ご覧になってみてくださいね。

3月になったら改めてお祝いしようね、ワン君！ それまで首を長〜くして待ってます！

2021年1月

ワン君を応援してくださっている皆さま、新年もどうぞよろしくお願いいたします。

スエトシ牧場は現在、新型コロナウイルス感染症の拡大のため一部都府県に緊急事態宣言が発令されていることもあり、2月末まで休園となっています。我々、会員もうかがうことが出来ない状況です。

残念ですが、スタッフの方々、動物たちを感染から守るため今は我慢の時と思っています。

いつもなら新年の、そして2月9日のお誕生日のワン君の様子をお知らせしている時期ですが、更新は今暫くお待ちくださいますようお願いいたします。

感染規模が縮小し、牧場訪問が可能になったら、また近況を報告させていただきます！